

2019-02 2019.02.19

## 2019 年 2 月 議事録

平成 31 年 2 月 19 日 (火) AM10:00~12:00 東児童館調理室

**出席者** ; 大竹、篠原、半田、山口、長澤、守谷、笹澤、神田、鈴木

**配布資料** ; 21 回目書き込み資料 (笹澤) 真瀬小学校避難訓練タイムライン 役割分担表 アンケート用紙 名簿用紙 避難所について知っておきましょう (大竹) 稲荷前 3 区自治会ニュース 8 号 (半田) 楽楽大学 3/9 (土) 第 54 回講演体験会「シニアのためのスマホ入門」(神田) 20 回目議事録 (鈴木)

### <報告>

1. **真瀬小地区避難訓練について**⇒今回の主な議題になったので議題 2 と共に記載
2. **町会区会役員会出席** ; 五十塚と稲荷前 1 区を除く東 2 丁目、稲荷前 2 区 3 区へ会長、副会長が訪問し、総会の時に絆ネットワークの説明をすること、総会資料の中に絆の紹介パンフを挟み込んでもらうことを了承してもらった。

### <議題>

1. きずなネットワーク通信 No.2 について ; 4 月発行、きずなネットワークのこれまでの活動報告と共に 31 年度の予定。裏面に木原先生の「見守り上手さんになるために」を載せる。
2. きずなネットワークのこれからの活動方向、予定

#### **@真瀬避難訓練の流れ (当日 126 名参加)**

県から社協に大規模な避難訓練 & 災害ボランティアリーダー養成研修会・災害ボランティアセンター運営訓練を実施可能な地区は無いかと問い合わせがありつくば市社協が手を上げ真瀬に呼び掛けた。

30 年 7 月に社協と見守り会の長 & 副会長が話し合う。8 月見守り (= 区会)、民生が集まり訓練に向けての立ち上げ。以降毎月 1 回以上、12 月 1 月は月 2 回の話し合いを重ねた。

会議の後は地域に持ち帰り情報配布に努めた。

当日 ; 開始 1 時間前に消防団がメガホンにて地域広報。開始時刻にも「豚汁もあるのでぜひ参加してください」と広報。(他、タイムライン 人材配置 などは配布資料参照)

**@真瀬の訓練の最終目的** ; 地域に経験を持ち帰り毎年繰り返し地域での訓練を繰り返し、改良点などを見つけ研鑽すること。

#### **@東地区でこの経験を基にこれからの活動は？ (以下、決定事項ではなくランダムに出てきた意見)**

高齢者、障がい者など社会弱者のフォローを基盤としている。

区会によっては自主防災組織の約款があるところもある。無いところには奨めたい。

中学校に備え付けられている「防災倉庫」の中を見てみたい。

自治会、区会と歩み寄り「地域で継続して関わってくれる人」を探す。あるいは区会自治会の中に福祉担当者を作ってもらいきずなの会議に参加してもらう。⇒会議日程時刻の変更を再設定。

自治会、区会の長には「最終責任」を担ってもらい、実働部隊はきずなネットワーク

毎年役員が替わるのならば新人に参加をしてもらい全体のレベルを上げ、いざというときは自然に行動ができるようになる？

今年度は避難所運営と避難訓練を行いたいと自治会総会にて発表。社協からの後押し文章も載ったきずなネットワークのチラシ 1100 部を社協で作ってくれる。

**次回は 3 月 19 日 (火) AM10:00~ 児童館調理室にて**